

笠戸島地区における運賃負担軽減実験について

1. 実験概要

ご利用方法

- 1 表紙を見て、対象を必ず確認します
- 2 減額チケットと運賃表を入手します

バス乗車時、整理券を入手します

配布している施設(配布期間 平成30年10月10日(水)～12月20日(木))

 - 笠戸島公民館
 - 国民宿舎 大城
 - 深浦公民館
 - 笠戸島ハイツ
 - 笠戸島公民館
 - 市役所(1階受付)
 - ほしらんどぐだまつ
 - ゆめタウン下松(1階総合案内所)
 - 周南記念病院
- 3 減額チケットに正規運賃を記入します

例)周南記念病院へ行くなら

運賃表をみて、正規運賃の大人の欄の金額(770円)を記入します。

障害者割引適用の方や小児の方は「小児・障害者割引」の欄の金額(390円)を記入し、該当項目に「」を入れます。
- 4 バス乗車時に、整理券を取ります
- 5 バス降車時に、整理券・減額チケット・現金250円を運賃箱へ入れます

※減額チケットは、1人1乗車につき1枚必要です。

※実験期間中は、何度でもご利用いただけます。

※対象でも減額チケットがないと、運賃の減額を受けられません。

お問合せ先

下松市役所 企画財政課 ☎(0833)45-1804

延期して 実施しました

笠戸島方面のバス路線での運賃負担軽減実験を実施します

実験期間 平成30年 11月1日(木)～12月20日(木)

対象 (以下のすべての条件を満たす方)

- 笠戸島島内(深浦バス停～瀬戸バス停)で乗車または降車する方
- 現金でお支払いの方
- 運賃が260円以上の方 (小児運賃、障害者割引は、割引後の運賃が260円以上)

※高齢者バス利用助成との併用はできません
※バスカードは利用できません

減額チケットをご利用いただくと、支払い運賃が片道上限250円に軽減されます。

例えば、深浦から周南記念病院までは通常片道950円がかかりますが…

通常片道950円

減額チケットをご利用の場合、片道250円に!

◀詳しいご利用方法は裏面へ

対象路線図

● 対象乗降箇所
○ 停留所
◁ 停留所 (片方向のみ停車)

● 乗降施設
● 商業施設

対象路線 時刻表

平成30年10月1日から時刻表が変わります。

■深浦→下松駅→周南記念病院										■周南記念病院→下松駅→深浦										
停留所名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	停留所名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	
深浦	649	755	846	1038	1308	1452	1628	1805	2008	周南記念病院										
深浦入口	650	756	847	1039	1309	1453	1629	1806	2009	病院入口										
小深浦	652	758	849	1041	1311	1455	1631	1808	2011	花岡										
深浦	655	801	852	1044	1314	1458	1634	1811	2014	サンリフ下松駅前										
深浦	656	802	853	1045	1315	1459	1635	1812	2015	東武大通上										
大松ヶ浦	657	803	854	1046	1316	1500	1636	1813	2016	末武大通中										
笠戸ドック正門	658	804	855	1047	1317	1501	1637	1814	2017	ゆめタウン下松西										
守戸江の浦	659	805	856	1048	1318	1502	1638	1815	2018	ゆめタウン下松東										
白浜口	700	806	857	1049	1319	1503	1639	1816	2019	下松市役所前										
尾徳	702	808	859	1051	1321	1505	1641	1818	2021	大手町										
北前代	703	809	900	1052	1322	1506	1642	1819	2022	中市										
清酒	704	810	901	1053	1323	1507	1643	1820	2023	高砂町										
国民宿舎前	706	812	903	1055	1325	1509	1645	1822	2025	下松駅前	610	714	806	955	1208	1412	1546	1723	1930	
笠戸ハイツ	710	816	907	1059	1329	1513	1649	1826	2029	豊島	612	716	808	957	1210	1414	1548	1724	1932	
末武大通上	713	819	910	1102	1332	1516	1652	1829	2032	河島	614	718	810	959	1232	1416	1550	1726	1934	
池の尻	715	821	912	1104	1334	1518	1654	1831	2034	瀬戸	616	720	812	1001	1234	1418	1552	1728	1936	
瀬戸	716	822	913	1105	1335	1519	1655	1832	2035	池の尻	617	721	813	1002	1235	1419	1553	1729	1937	
洲井	717	823	914	1106	1336	1520	1656	1833	2036	本浦	619	723	815	1004	1237	1421	1555	1731	1939	
下松駅前	724	830	921	1113	1343	1527	1703	1840	2043	笠戸ハイツ	622	726	818	1007	1240	1424	1558	1734	1942	
高砂町	831	1114					1704			国民宿舎前	626	730	822	1011	1244	1428	1602	1738	1946	
中市	832	1115					1705			北前代	629	733	825	1014	1247	1431	1605	1741	1949	
大手町	834	1117					1707			尾徳	630	734	826	1015	1248	1432	1606	1742	1950	
下松市役所前	835	1118					1708			白浜口	632	736	828	1017	1250	1434	1608	1744	1952	
ゆめタウン下松東	836	1119					1709			笠戸江の浦	633	737	829	1018	1251	1435	1609	1745	1953	
下松センター前	837	1120					1710			笠戸ドック正門	634	738	830	1019	1252	1436	1610	1746	1954	
ゆめタウン下松西	838	1121					1711			大松ヶ浦	635	739	831	1020	1253	1437	1611	1747	1955	
末武大通中	840	1123					1713			健和寮前	636	740	832	1021	1254	1438	1612	1748	1956	
末武大通上	841	1124					1714			深浦	637	741	833	1022	1255	1439	1613	1749	1957	
サンリフ下松西	843	1126					1716			小深浦	640	744	836	1025	1258	1442	1616	1752	2000	
花岡	844	1127					1717			深浦入口	642	746	838	1027	1300	1444	1618	1754	2002	
病院下	846	1129					1719			深浦	645	749	841	1030	1303	1447	1621	1757	2005	
周南記念病院	847	1130					1720													

下松駅前

下松タウンセンター、下松市役所周辺

サンリフ下松西

周南記念病院周辺

図 1 運賃負担軽減実験案内チラシ

2. 実験中の減額チケットの利用状況

回収した減額チケットから、本来の運賃とチケット配布先の情報を整理した。なお、減額チケットはひと月単位でまとめて回収されているため、利用日は不明である。

チケットの配布先は下記の9か所であり、利用されたチケットがどこで配布されたものかわかるよう、チケットに目印をつけて配布した。

運賃負担軽減実験 減額チケット

ご利用期間 平成30年11/1(木)～12/20(木)

ご利用の前に正規運賃を記入してください(障害者割引、小児は割引後の運賃)

↓

該当する項目に✓を入れる
 円 障害者割引 小児

問 下松市企画財政課 ☎(0833)45-1804



笠戸島外

- ①市役所
- ②ほしらんどくだまつ
- ③ゆめタウン下松
- ④周南記念病院

笠戸島内

- ⑤笠戸島公民館
- ⑥深浦公民館
- ⑦笠戸公民館
- ⑧国民宿舎 大城
- ⑨笠戸島ハイツ

図 2 減額チケットと配布状況

(1) チケット利用枚数の概要

運行期間（運行日数）	利用枚数※1	平均利用枚数※2
11月（11/1～30の30日間）	763枚	1日平均25.4枚 1便平均1.4枚
12月（12/1～20の20日間）	681枚	1日平均34.1枚 1便平均1.9枚
実験期間計（50日間）	1,444枚	1日平均28.9枚 1便平均1.6枚

※1 金額未記入含む、250円未満の記入分は含まない

※2 土日祝日を含む期間中毎日運行。1日18便（9往復）

(2) 配布場所別の減額チケット利用枚数

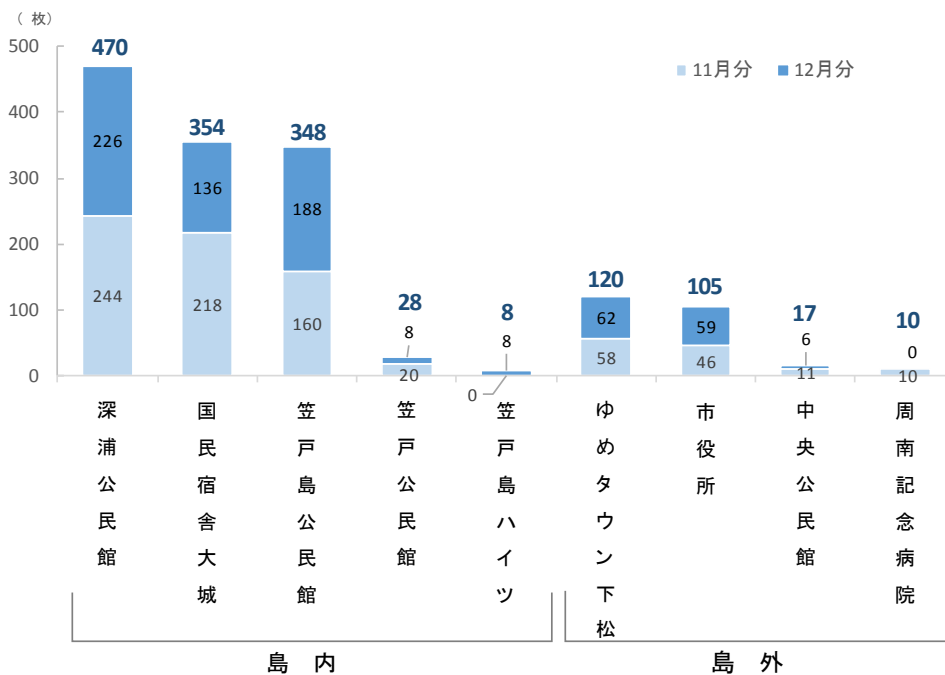


図 3 配布場所別の減額チケット利用枚数

(3) 普通運賃別の減額チケット利用枚数

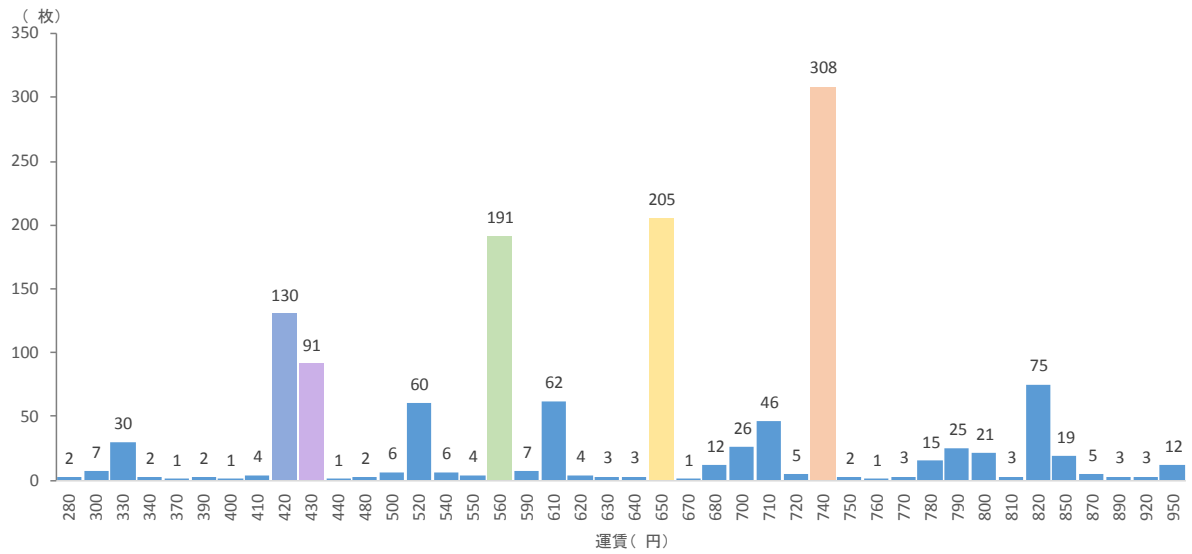


図 4 普通運賃別の減額チケット利用枚数

表 1 当該バス路線の運賃表と利用の多い普通運賃

発 着	深浦入口	小深浦	深淵	建和寮前	大松ヶ浦	笠戸江の浦 笠戸ドック正門	白浜口	尾郷	北網代	落	国民宿舎前	笠戸ハイッ	本浦	池の尻	瀬戸	州鼻	豊井	下松駅前	高砂町	中市	下松市役所前	下松市役所前	ゆめタウン下松東	ゆめタウン下松西	末武大通中	末武大通上	サンリブ下松西	花岡	病院下	
小深浦	170																													
深淵	210	170																												
建和寮前	240	200	170	170																										
笠戸ドック正門	290	250	170	170	170																									
白浜口	340	300	230	210	170																									
尾郷	380	340	270	250	190	170																								
落	430	380	320	290	240	170	170																							
国民宿舎前	430	380	320	290	240	170	170	170																						
笠戸ハイッ	540	490	420	400	340	290	250	200	200																					
本浦	560	520	440	420	360	320	270	220	220	170																				
池の尻	560	520	440	420	360	320	270	220	220	170	170																			
州鼻	620	590	510	490	430	380	340	290	290	190	190	170																		
豊井	700	660	600	580	520	470	420	370	370	280	280	260	170																	
下松駅前	740	710	650	610	560	520	430	420	420	330	330	300	230	170	170															
中市	760	730	670	650	590	550	490	440	440	350	350	330	250	170	170															
下松市役所前	800	760	700	680	630	590	540	480	480	390	390	360	290	210	170	170	170													
ゆめタウン下松東	820	780	720	700	650	600	560	500	500	410	410	380	310	230	170	170	170													
ゆめタウン下松西	850	810	750	730	680	630	590	540	540	440	440	420	340	260	170	170	170	170												
末武大通中	870	830	770	750	700	650	610	570	570	460	460	440	360	290	210	210	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	
サンリブ下松西	920	890	820	790	740	700	660	620	620	520	520	490	420	330	280	260	220	200	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	
花岡	950	910	840	820	770	730	680	640	640	550	550	520	440	370	280	260	220	200	190	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	
周南記念病院	950	910	840	820	770	730	680	640	640	550	550	520	440	370	280	260	220	200	190	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	

※グレー部分は本実験の対象外区間

3. 運行事業者へのヒアリング調査

(1) 調査概要

目的	実験中の利用実態や制度運用面等の課題の把握
対象	防長交通株式会社 担当者
調査日時	平成 31 年 1 月 18 日 (金)
調査方法	委託事業者による聞き取り調査

(2) 調査結果

減額チケットの利用状況

<どんな人が、どんな目的で、どこへ行く際に利用していたか？>

- 笠戸ドック関係の利用者（外国人）が多かった。建和寮前・笠戸ドック正門から下松駅・ゆめタウン下松間での利用が多かった。ゆめタウン下松のサービスカウンターに置いてあった減額チケットを利用したと思われる。

<いろいろな人が利用していたか、それとも一部の人が何度も利用していたか？>

- 基本的には島内居住者が多く、島外からの利用者は笠戸ドック関係（外国人）がほとんどである。
- 島内居住者については、従来の利用者のうち、現金・バスカード利用者がチケット利用に転換した。定期券所有者は、引き続き定期券で利用している。

<実施期間中の広がりはどうだったか？>

- 減額チケットが広まると同時に利用者も増えていった。新規の利用者は少なく、既存利用者の回数が増えたと思われる。

<減額チケットを利用した人が多かった地区・バス停はどのあたりか？>

- 建和寮前・笠戸ドック正門から下松駅・ゆめタウン下松間の利用が多かった。

利用者や地区の住民から聞いた意見など

- 減額チケットがあり、とてもうれしいとの声が利用者からあった。

新たなバス利用者の発掘効果

<今回の実証実験で普段あまりバスを利用していない人が利用していたか？>

- あまりいなかったと思う。

制度・運用上の問題点・課題等

- 利用者からは、制度は良いがバスの便数が少ないとの指摘があった。

その他（交通事業者の立場としての意見・要望等）

- 運賃箱投入時に減額チケットが裏返り、金額が確認できない場合があった。裏面への金額等の記載も必要であったと思われる。
- 2か月間の実施で、約90万円分（内、市負担額は約54万円）の利用があった。
- 今回の取り組みについては、告知期間が短かったこともあり、制度を知らない人も多かったように思われ（現金利用者もいた）、効果を検証するにはもう少し長期に亘っての実験としたほうがよかったと思われる。

4. 住民アンケート調査（実験後）

(1) 調査概要

目的	実験中の利用実態や課題の把握
調査対象	笠戸島地区自治会加入全世帯（430 世帯）
調査期間	平成 30 年 12 月
調査方法	自治会配布・郵送回収
回収結果	配布：430 部、回収：192 部（回収率 44.7%）

路線バスの運賃負担軽減実証実験に関するアンケート調査

～ ご協力のお願～

平素から、下松市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

本アンケート調査は、平成30年11月1日（木）から12月20日（木）まで、笠戸島方面の路線バスで実施している運賃負担軽減実証実験について、利用状況などを把握し、今後の下松市の公共交通政策に活かすことを目的として実施するものです。

アンケートは無記名式として実施し、ご回答いただいた個人が特定されることはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

平成30年12月
下松市企画財政部企画財政課

【ご記入にあたってのお願い】

○このアンケート調査票は、各世帯に1枚ずつ配布しています。世帯に複数の方がいらっしゃる場合は、公共交通機関を利用する機会が最も多い方（お一人）がご回答ください。

○ご回答いただいた調査票は、一緒にお配りした返信用封筒に入れ、12月28日（金）までにポストへ投函ください（切手不要）。

○回答は、黒または青のボールペンでご記入ください。（訂正する場合は、＝（二重線）で消して書き直してください。）

○設問により、番号を○で囲むものと、文字を記入するものがあります。各設問の指示に従ってお答えください。

【お問い合わせ先】 下松市企画財政部企画財政課 地域政策係

電話 45-1804

図5 アンケート調査票（1/4）

【問1】 あなた自身のことについてお聞きします。番号を選択する場合、どれか1つに○をしてください。

居住地区	1 江ノ浦 2 大松ヶ浦 3 尾郷 4 尾泊 5 小深浦 6 瀬戸 7 深浦 8 本浦 9 その他 ()	
性別	1 男 2 女	
年齢	1 16歳未満 2 16~24歳 3 25~39歳 4 40~64歳 5 65~74歳 6 75歳以上(※)	※高齢者バス利用助成 1 利用している 2 利用していない
世帯の人数	自分を含めて () 人 ※同居する人数	
職業等	1 高校生以下 2 大学生・短大生・専門学校生 3 自営業者・会社経営者・農林漁業者 4 会社員・公務員・店員など(常勤) 5 パート・アルバイト・非常勤など(時間限定・臨時の仕事) 6 収入を得る仕事はしていない(高校生・大学・専門学校生以外)	※3、4、5にまたがって兼業されている場合は、収入の多い方の職業に○をつけてください
運転免許保有状況	1 普通自動車運転免許を持っている 2 自動二輪又は原付免許のみ持っている 3 加齢等により1又は2の運転免許を返納した 4 もともと1、2の運転免許を持っていない	
自家用車保有状況	1 自分専用で使える車がある 2 家族で共同利用する車がある 3 同居する家族が運転し送迎してくれる車がある 4 世帯に車はない	

【問2】 日常生活で利用する交通手段についてお聞きします。

① 実証実験が始まる前(平成 30 年 10 月以前)、あなたが日常生活で利用していた移動手段は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 自動車(自分で運転) 2 自動車(家族や知人による送迎) 3 自動二輪・原付
4 自転車 5 シニアカー 6 JR 山陽本線 7 JR 岩徳線 8 路線バス
9 タクシー 10 その他 ()

② ○をつけた移動手段のうち、一番よく利用していたものは何ですか。番号を1つお答えください。

問2-①で○をつけたもののうち一番よく利用するもの(1つ)

()

③ ①で路線バスを利用していたと回答された方にお聞きします。実証実験が始まる前(平成 30 年 10 月以前)、あなたは路線バスをどれくらいの頻度で利用していましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 年に数日 2 月に数日 3 週に1~2日 4 週に3~4日 5 週に5日以上

図 6 アンケート調査票 (2/4)

【問5】 実験中、減額チケットは使わなかったが、笠戸島を運行する路線バスを利用した方にお聞きします。路線バスを利用したものの、減額チケットを使わなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 減額チケットがどこでもらえるかわからなかったから
- 2 減額チケットを配布場所までもらいに行くのが面倒だったから
- 3 減額チケットの使い方がよくわからなかったから
- 4 減額チケットに記載する正規運賃の額がわからなかったから
- 5 現金で250円を用意するのが面倒だったから
- 6 定期券やバスカード等をもっていたから
- 7 その他 ()

【問6】 実験中、笠戸島を運行する路線バスを利用しなかった方にお聞きします。

① 路線バスを利用しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 他に移動手段があるから
- 2 利用の仕方がわからないから
- 3 便数が少ないから
- 4 利用したい時間に便がないから
- 5 自宅からバス停までが遠いから
- 6 行きたい目的地まで運行していないから
- 7 運賃が高いから
- 8 運行経路や時刻がわからないから
- 9 乗り降りやバス待ちが身体的につらいから
- 10 その他 ()

②①で2～9に○をつけた方にお聞きします。○をつけた点が改善された場合、あなたは路線バスを利用しますか。

- 1 改善されたら利用する
- 2 改善されても利用しない

【問7】 下松駅まで行く場合、運賃がいくらまでなら路線バスを利用しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 700円まで
- 2 600円まで
- 3 500円まで
- 4 400円まで
- 5 300円まで
- 6 200円まで
- 7 その他 ()円まで

【問8】 下松市の公共交通に関するご意見等がございましたらご自由にお書きください。

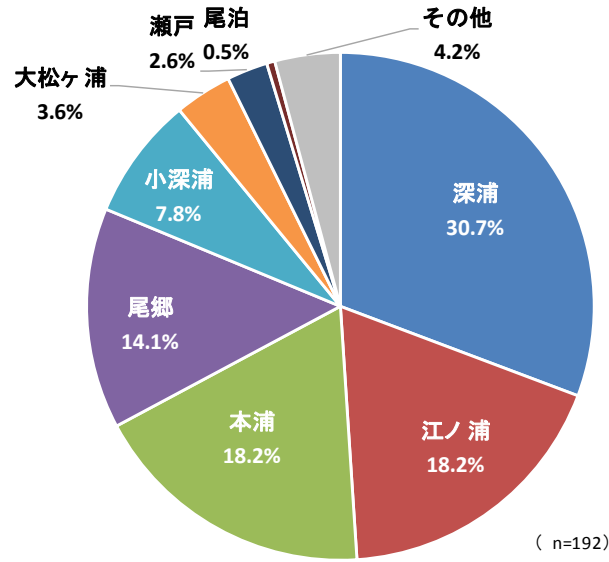
調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

図 8 アンケート調査票 (4/4)

(2) 調査結果

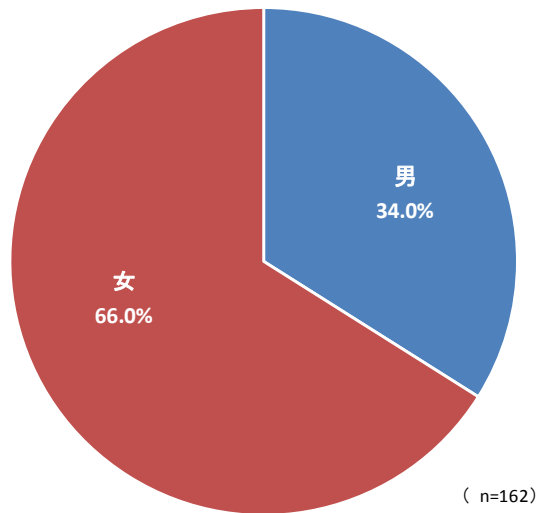
個人属性（居住地）

- 深浦が 30.7%と最も多く、次いで江ノ浦と本浦が 18.2%と多い。



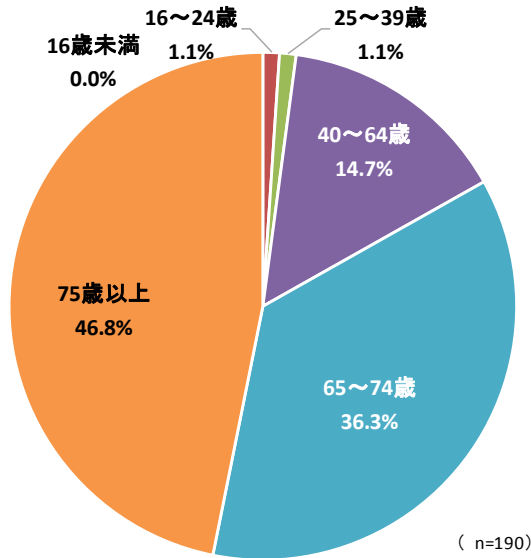
個人属性（性別）

- 回答者の 66%が女性である。

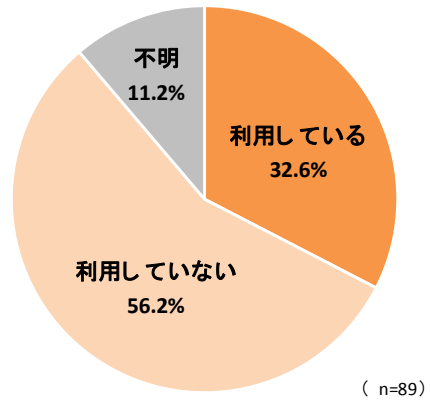


個人属性（年齢）

- 75歳以上が46.8%と最も多く、次いで65歳～74歳が多い。
- 75歳以上のうち、高齢者バス利用助成制度を利用しているのは32.6%である。



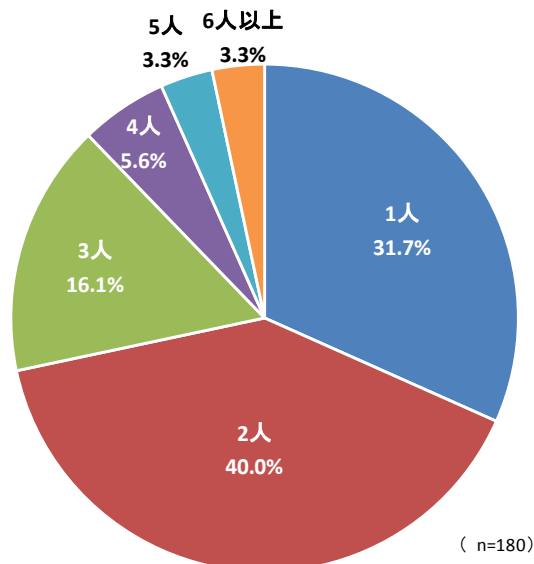
高齢者バス利用助成[※]の利用状況
(75歳以上のみ)



※高齢者バス利用助成制度：満75歳以上の高齢者に対して、市内路線バス運賃の一部を市が助成するもので、一乗車あたり100円の割引が受けられる。市民税非課税である等、年齢以外にも要件あり。

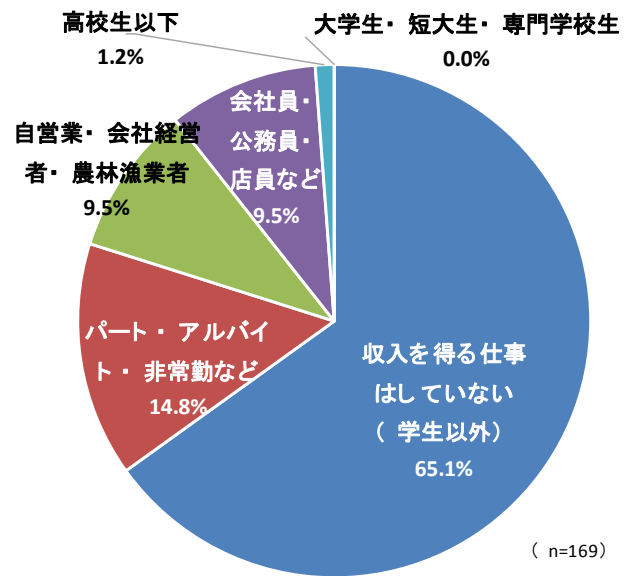
個人属性（世帯人数）

- 2人暮らしが40.0%、1人暮らしが31.7%と多い。



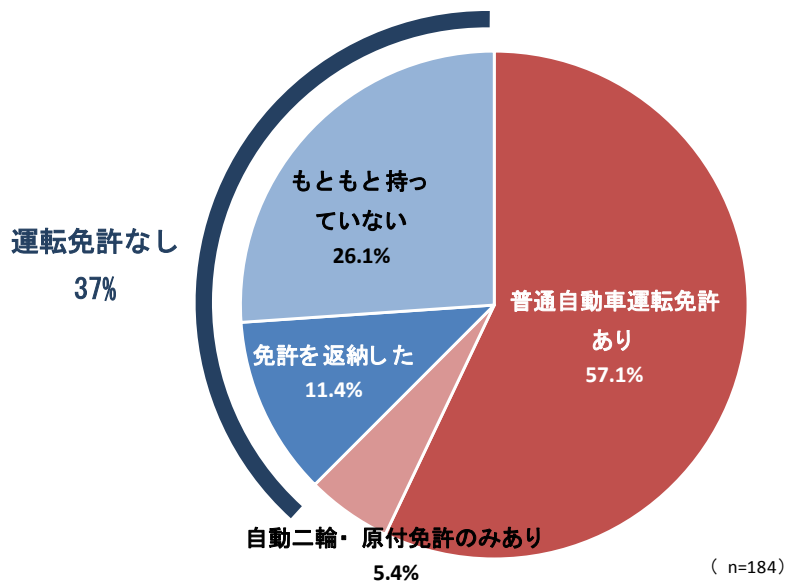
個人属性（職業等）

- 収入を得る仕事をしていない人が 65.1%と多い。



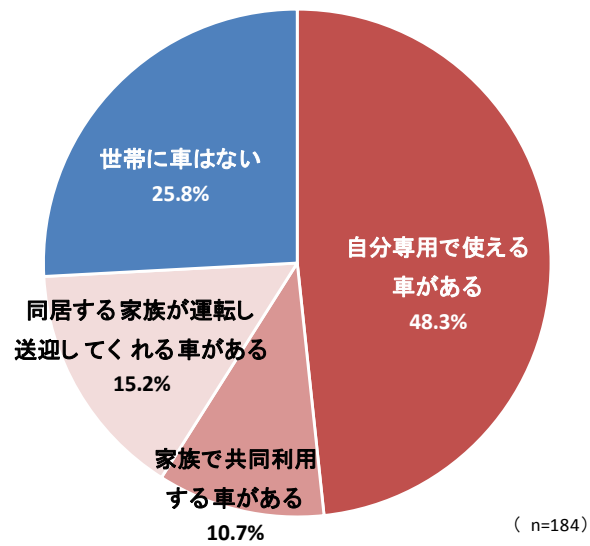
個人属性（運転免許の保有状況）

- 運転免許を現在保有していないのは、37%である。



個人属性（自動車の保有状況）

- 自分専用で使える車があるのが 48.3%と多い。一方で 25.8%は世帯に車を保有していない。



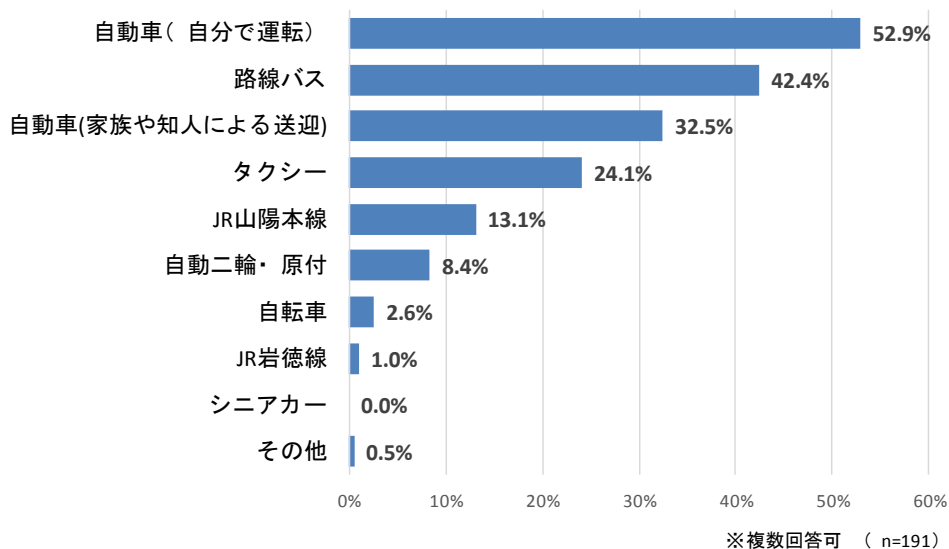
個人属性と実験期間中のバス利用状況

		減額チケットで バスを利用	減額チケットな しでバスを利用	バスを利用して いない	無回答	総計
住所	江ノ浦	13	2	17	3	35
	大松ヶ浦	3	1	3		7
	尾郷	5	3	17	2	27
	尾泊			1		1
	小深浦	5		10		15
	瀬戸	3	1	1		5
	深浦	37		18	4	59
	本浦	8	2	24	1	35
	その他	4	1	3		8
年齢・性別	16歳未満（男）					
	16歳未満（女）					
	16～24歳（男）	1				1
	16～24歳（女）			1		1
	25～39歳（男）	1		1		2
	25～39歳（女）					
	40～64歳（男）	2	2	10	1	15
	40～64歳（女）	2	1	8		11
	40～64歳（性別不明）	1		1		2
	65～74歳（男）	4	1	15		20
	65～74歳（女）	16	3	16	4	39
	65～74歳（性別不明）	4	1	5		10
	75歳以上（男）	3		12	1	16
	75歳以上（女）	34	2	17	2	55
	75歳以上（性別不明）	8		8	2	18
	年齢不明（男）	1				1
年齢不明（女）	1				1	
助成用	高齢者バス利用助成を利用している	25	1	2	1	29
	高齢者バス利用助成を利用していない	15	1	31	3	50
	不明	5		4	1	10
世帯人数	1人	35		17	5	57
	2人	22	3	43	4	72
	3人	7	6	16		29
	4人	4		6		10
	5人		1	5		6
	6人以上	1		5		6
	不明	9		2	1	12
職業等	高校生以下	1		1		2
	大学生・短大生・専門学校生					
	自営業・会社経営者・農林漁業者	4		11	1	16
	会社員・公務員・店員など（常勤）	6	2	8		16
	パート・アルバイト・非常勤など	8	2	14	1	25
	収入を得る仕事はしていない（学生以外）	46	5	53	6	110
不明	13	1	7	2	23	
運転免許保有	普通自動車運転免許あり	15	5	78	7	105
	自動二輪または原付免許のみあり	8	1	1		10
	加齢等により上記の免許を返納した	15		6		21
	もともと上記の免許を持っていない	35	4	7	2	48
	不明	5		2	1	8
自家用車保有	自分専用で使える車がある	10	3	68	5	86
	家族で共同利用する車がある	2	2	12	3	19
	同居する家族が運転し送迎してくれる車がある	17	4	6		27
	世帯に車はない	38	1	7		46
	不明	11		1	2	14

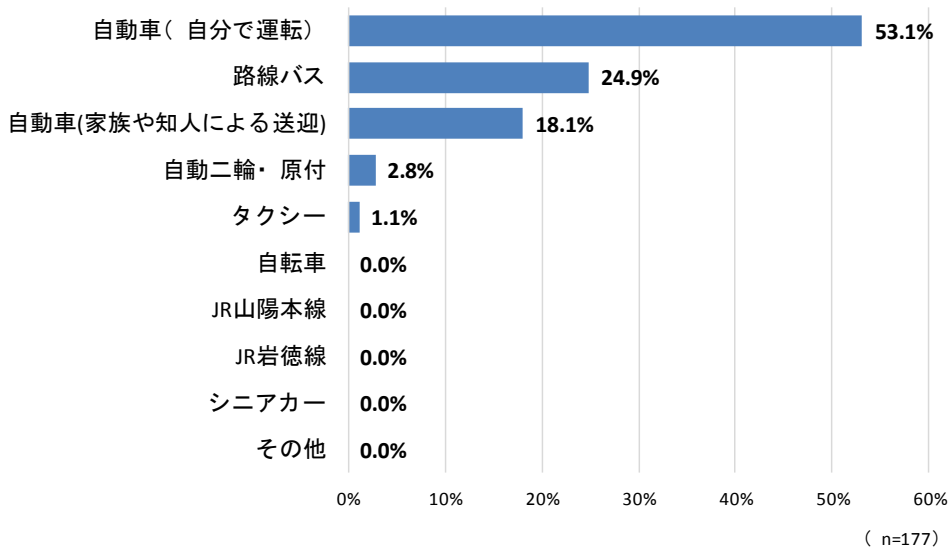
日常生活の移動手段

- 自分で車を運転する人が 52.9%と最も多く、次いで路線バスが 42.4%と多い。
- 一番よく利用した移動手段も同様の傾向である。

実験前に日常生活で利用していた移動手段（複数回答）

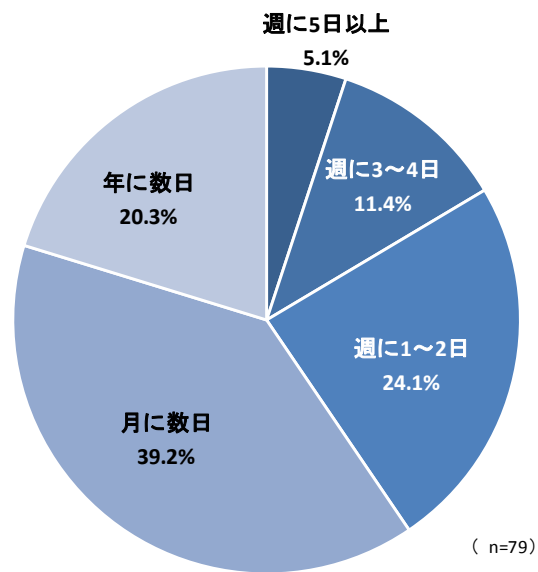


実験前に日常生活で利用していた移動手段（一番よく利用した移動手段）



日常生活の移動手段として路線バスを使っていた人の利用頻度

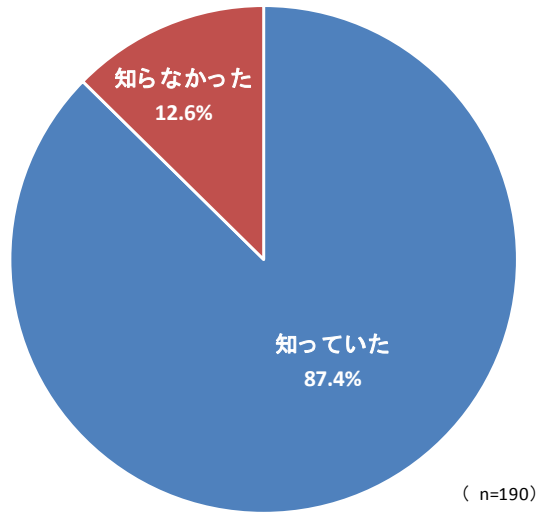
- 「月に数日」が 39.2%と最も多く、次いで週に1～2日が 24.1%と多い。



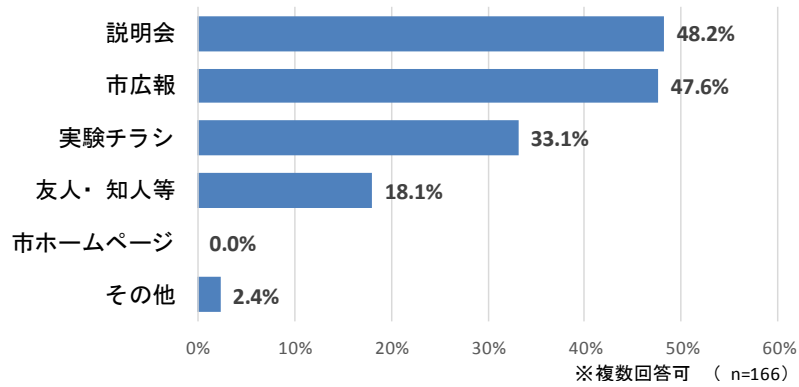
バスの運賃負担軽減実証実験の認知度

- 回答者の 87.4%が実験のことを認知していた。
- 説明会や市の広報で知った人が多い。

実験の認知度



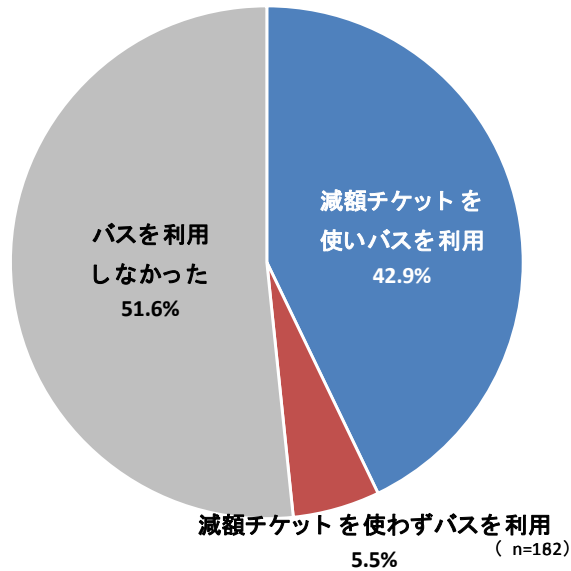
何で知ったか



その他の内容：公民館だより、支所で、会社、新周南新聞（各1）

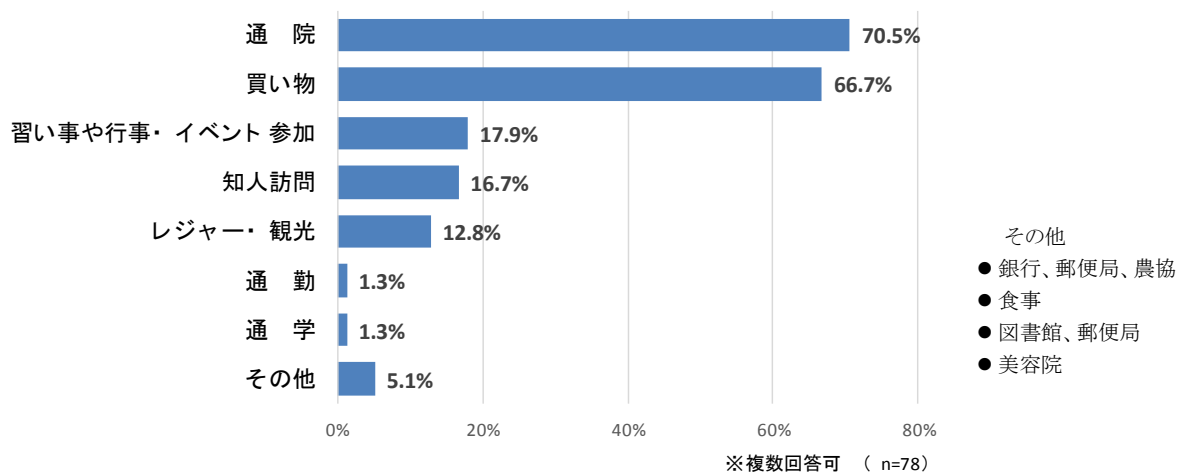
バスの運賃負担軽減実証実験中のバス利用

- 減額チケットを使ってバスを利用した人が 42.9%、減額チケットを使わずにバスを利用した人が 5.5%、バスを利用しなかった人が 51.6%である。



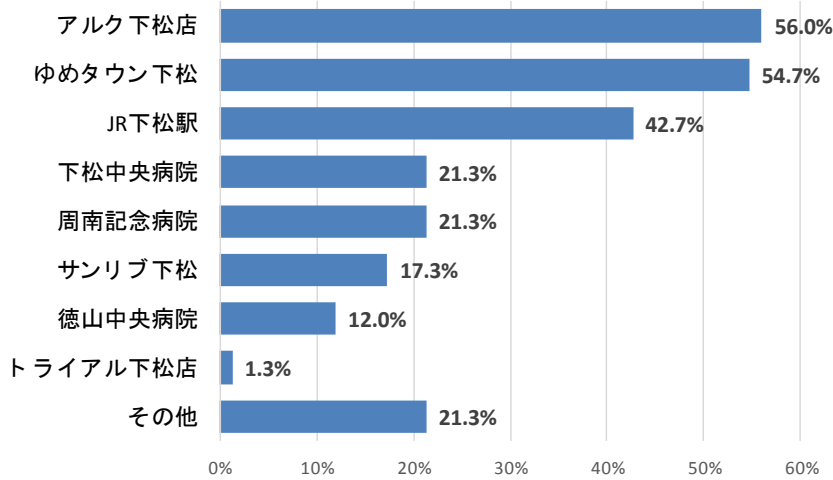
【減額チケットを使いバスを利用した人】利用目的

- 通院と買い物目的での利用がそれぞれ 7 割前後と高い。
- 通勤・通学での利用はそれぞれ 1.3%（1 人）と少数であった。



【減額チケットを使いバスを利用した人】目的地

- アルク下松店が 56.0%、ゆめタウン下松が 54.7%と多く、次いで下松駅が 42.7%である。
- その他では J A や郵便局等が挙げられている。



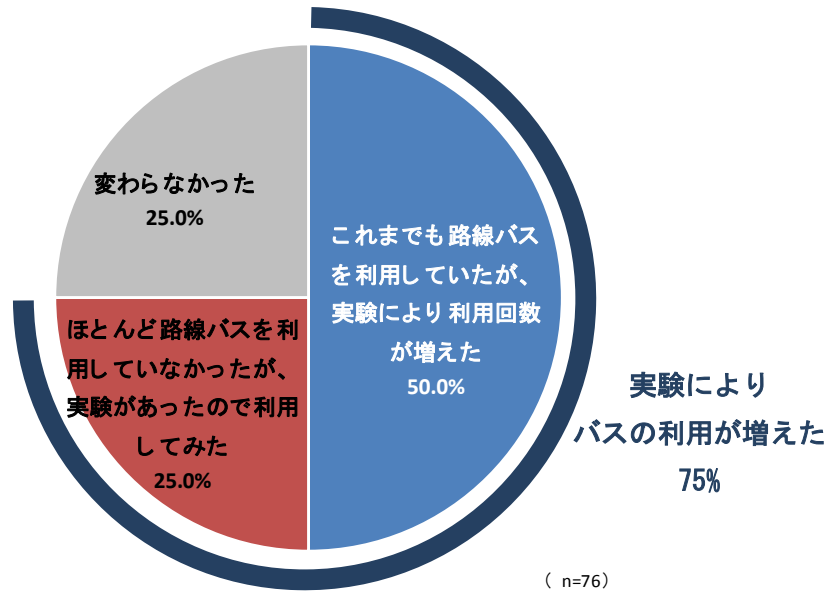
その他

- 市役所前
- 豊井の病院、ウォンツ、主人の墓参り
- 英クリニック、しげおか医院
- 周防病院
- 歯科、眼科
- 銀行、郵便局、農協
- 農協、郵便局、眼科
- 農協、きらら歯科、周防医院、美容院
- 農協、明屋、図書館、下松郵便局
- 郵便局、JA 周南
- 母の法要
- 深浦
- 周南市内の友人宅
- 習い事
- ビデオ店ゲオ



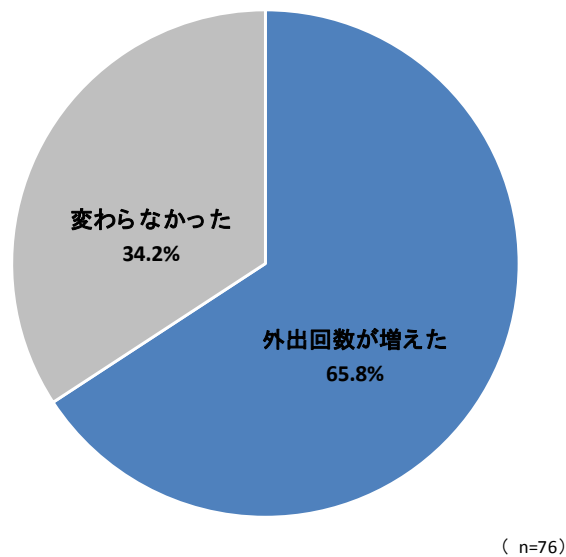
【減額チケットを使いバスを利用した人】実験によるバスの利用回数の変化

- 実験により、バスの利用が増えた人が 75%である。
- これまでほとんど利用していなかった人が利用したのも 25%である。



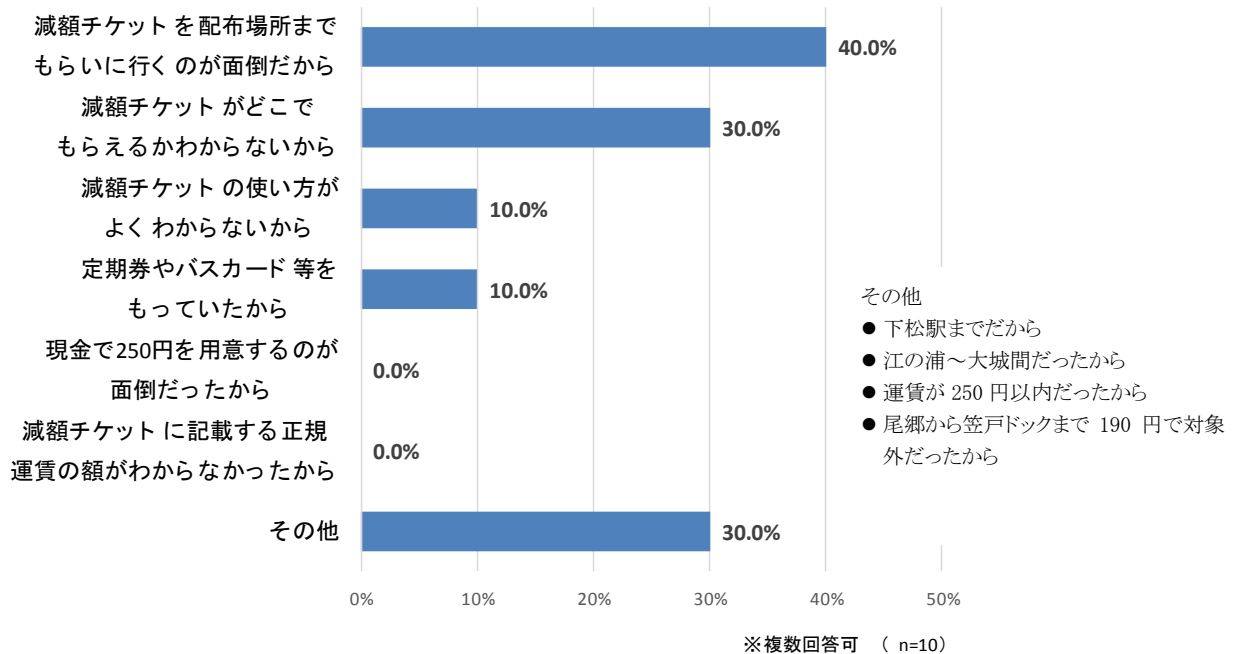
【減額チケットを使いバスを利用した人】実験による外出回数の変化

- 実験により外出回数が増えたのは 65.8%である。



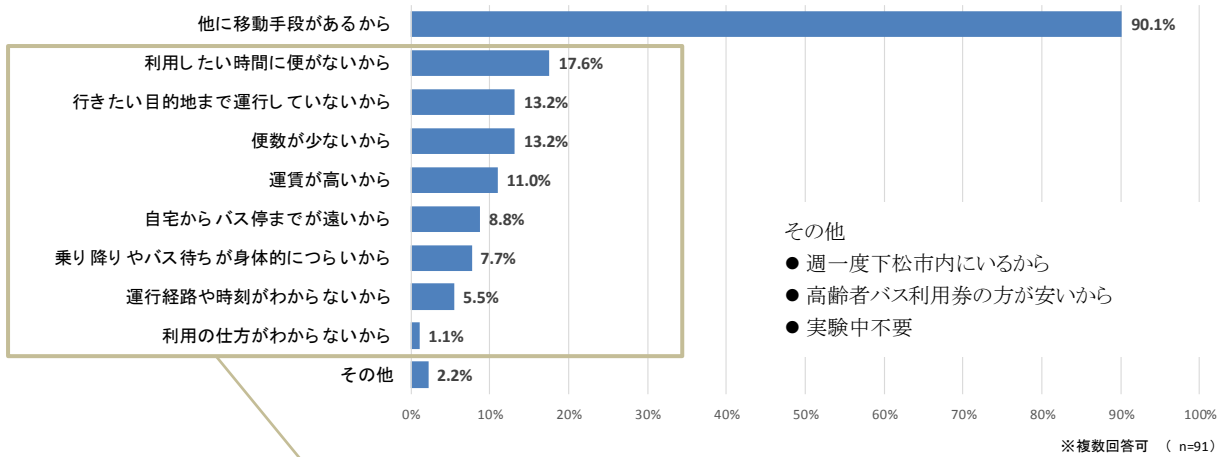
【減額チケットを使わないでバスを利用した人】減額チケットを利用しなかった理由

- 配布場所までもらいに行くのが面倒だから 40%、どこでもらえるのかわからないが 30%であった。
- その他の理由では、運賃が 250 円未満であったケースが多いと考えられる。

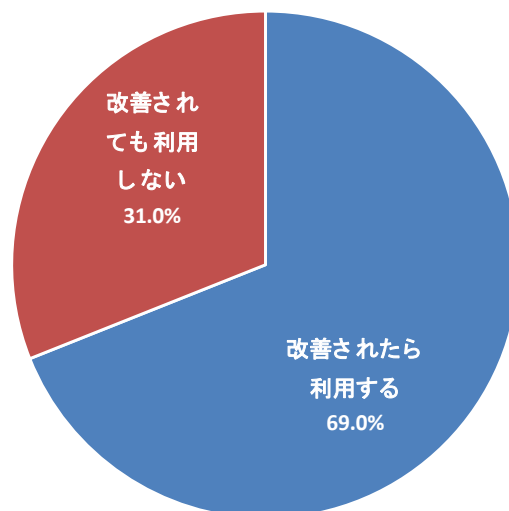


【バスを利用しなかった人】バスを利用しなかった理由

- 「他に移動手段があるから」が 90.1%と突出しており、その他の理由は 2 割以下である。
- 運行内容等が改善されたらバスを利用すると回答したのは 69%である。



該当項目が改善された場合のバス利用意向



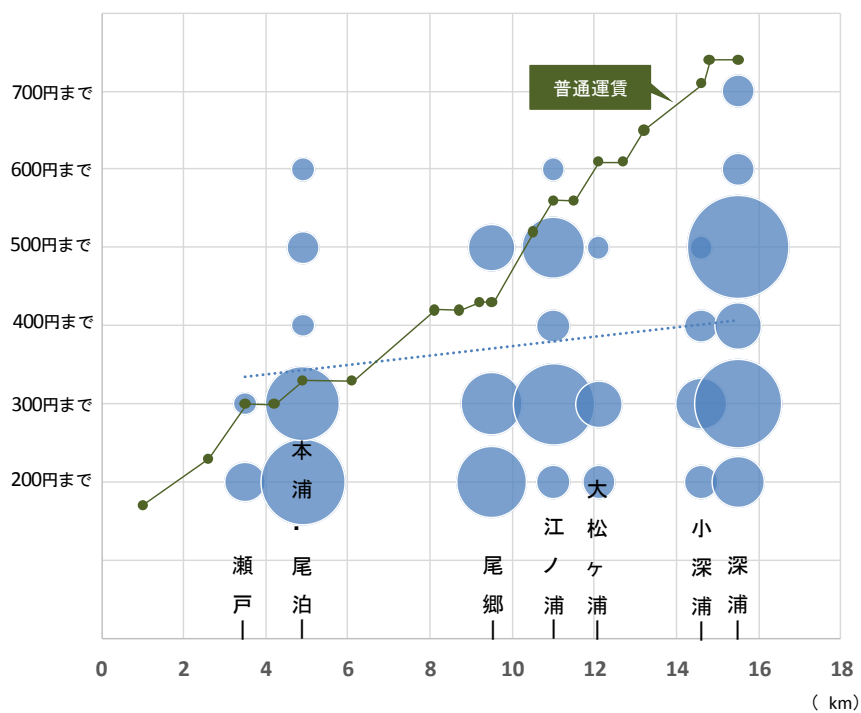
(n=29)

下松駅まで行く場合の支払限度額

- 300円まで～500円までが多い。
- 地区別にみると、瀬戸・本浦・尾泊の比較的下松駅に近い地区では300円までが多く、尾郷から深浦にかけて300円まで～500円までが比較的多い。

地区	深浦	小深浦	大松ヶ浦	江ノ浦	尾郷	尾泊	本浦	瀬戸	その他	総計
地区の代表バス停	深浦	小深浦	大松ヶ浦	笠戸江の浦	尾郷		本浦	瀬戸	—	—
下松駅までの距離	15.5km	14.6km	12.1km	11km	9.5km		4.9km	3.5km	—	—
下松駅までの運賃	¥740	¥710	¥610	¥560	¥430		¥330	¥300	—	—
支払限度額	700円まで	2								2
	600円まで	2			1		1			4
	500円まで	19	1	1	7	4	2		1	35
	400円まで	4	2		2		1			9
	300円まで	14	5	4	12	7	10	1	4	57
	200円まで	5	2	2	2	9	13	3	1	37
	その他				1		1			2
	不明	13	5		10	7	8	1	2	46
	総計	59	15	7	35	27	1	35	5	192

下松駅からの距離と支払限度額



※グラフではその他地区は除く

自由意見

自由意見 文末の()内は居住地区名	分類							
	実験・運賃	周南記念病院行きの減便	下松駅での乗継	車両	バス停・経路	便数・運行時間帯	公共交通の維持・確保	その他
中学生まではスクールバスがあったが高校生になってからは親が送迎するので大変だったので運賃が安くなれば利用しやすくなる。今回の実験は大変嬉しく思いました。本数が少ないので朝と夕方は増やしてほしい。(江ノ浦地区)	○					○		
市で減額チケットを採用して下さりとても助かりありがとうございます。通院で記念病院までの回数が減って駅からタクシーで病院まで行くので高くつきます。歩いて行くのは山本医院なのでとても困ります。せめてゆめタウン東まで回数がもう少しあったらと思います。朝、深浦を8時45分のバスが記念病院まであったらとても幸せです。(深浦地区)	○	○						
実験中にバス会社の都合で周南記念病院行き便数が減り、せつかくの実験が台無しになった。それまでは記念病院、アルク、マックスバリュなどを利用するのに非常に便利だったが、下松駅止めが多くなり乗り換え時間待ち、費用負担が増える事となった。しかし下松駅⇄笠戸島間が250円で利用できる事が効果があった。バスの運行状況に変化があったため効果半減。高齢者の利用が不便。高齢者は年々弱くなるので大変。(大松ヶ浦地区)	○	○						
今回バス運賃軽減実験を行ってくださった事にお礼申し上げます。自動車を持たない者にとってバスはただ一つの交通手段ですが年齢と共に通院する回数も増える中、年金だけが収入にとってバス料金の軽減は有難く非常に助かります。日頃の利用者数を見ると無理な事は言えませんが、バス利用時間を見直してほしい、また他の交通機関との連絡時間も考慮願えればと思います。路線バスはいつまでも走ってほしいです。(江ノ浦地区)	○		○			○	○	
年齢をこれから重ねていきこのような交通手段を考えていただき嬉しく思います。今後買物へ出ることが楽になるような気持ちがいたします。今は主人が運転して出ていますが、いずれできなくなるでしょうからその時は出やすくなるようよろしく願いいたします。(深浦地区)	○						○	
現在車を運転していてもやがて高齢になるとできなくなるので何らかの公共的な移動手段は必要だと思います。バス以外の方法も含めて他市町の取り組みも参考にしながら考えていただけたら幸いです。今回の取り組みは試験的とはいえ島民の(特に高齢者)にとってはとても嬉しいことだったという話は聞いています。ありがとうございます。(深浦地区)	○						○	
今現在は自分で車が運転できるので路線バスを利用する事はほとんどないが、これから先運転できなくなった時の事を考えると、この路線バスの運賃負担軽減はぜひとも実行して頂きたいと切にお願いいたしたく思います。(笠戸島の住民全員の気持ちではないかと思います)(小深浦地区)	○						○	
この度減額チケット使わせていただきありがとうございます。バス代の高額には本当に驚きました。高齢なのでこれから先バスを利用する事が多くなると思います。少しでも安くなることを願うばかりです。(深浦地区)	○							
素晴らしい企画をありがとうございました。現状車があり免許証がありますのでバスを利用しませんが、数年のうちには私も利用すると思います。魅力ある笠戸島、行ってみたい笠戸島、難しい事と存じますが、何か一つないものでしょうか、できないものでしょうか。起死回生の何かがほしいですね。これからも頑張ってください。(本浦地区)	○							
画期的な実証実験に嬉しく思いました。ゆめタウンで買物をするためにバスを利用いたしました。250円で行けるとはすごいことです。実験後も利用しやすい運賃、時刻をご検討くださいます様お願い申し上げます。(深浦地区)	○							

自由意見 文末の()内は居住地区名	分類							
	実験・運賃	周南記念病院行きの減便	下松駅での乗継	車両	バス停・経路	便数・運行時間帯	公共交通の維持・確保	その他
今回の負担実験で市内での買物機会が増えました。紙の用紙でなくカード提示などの方が便利だと思いました。延長していただきたいです。(江ノ浦地区)	○							
ありがとうございました。(深浦地区)	○							
路線バスを今まで通りに減額チケットでお願いいたします。(深浦地区)	○							
大変運賃の方で助かりました。ありがとうございました。(その他地区)	○							
知人に車の便をかりるのは中々頼みにくいので250円くらいで下松駅まで行かれるのならとても嬉しいです。(尾郷地区)	○							
路線バス減額チケットがあったので非常に助かった。これからも減額チケットがあればいいと思う。自動車がないので路線バスを利用するので運賃が安い方がいい。(深浦地区)	○							
病院通いが多いので安い方が希望です。周南記念病院へのバスの回数をもっと考えてほしいです。交通はバスでしかありません。よろしくお願いします。(深浦地区)	○	○						
車のない高齢者が使用する場合、目的地までバスで行けない所(病院)があるとしても家族や知人の車に便乗する事が多くなる。バスの便が少ない、料金が高い等の改善。買物をすると荷物が多くなり乗降やバス停まで歩くのが大変なので小型の乗り物でも回数が多く乗れて安価、目的地になるべく近い所まで行けるサービスがあればと思う。(深浦地区)	○			○		○		
他県にあるコミュニティバスにしてもらうことはできませんか?(100円くらいで)。島に入るバスが大きいのでは?人も乗っていないのになぜ大型のバスを入れているのか?(尾郷地区)	○			○				
子どもから大人まで安心安全に路線バスを利用したい(免許返納を子どもたちから言われて・・・)駅前待合所など暑さ寒さに耐えることできない。シルバーの100円割引に少々疑問を感じる。料金の何割引という段階的な制度が望ましい。(深浦地区)	○				○			
現在は自分で運転して下松方面に行っていますが、いずれはバス利用になるかと思っています。片道300円、1時間に1便運行していただけたら大変助かる。(深浦地区)	○					○	○	
今は自分で運転したり友達を利用しているが年をとっていずれはバスを利用する時が来ると思います。その時は少しでもバス賃が安いのが好ましい。自分がバスを利用する事になったらもう少しバスの回数を増やしてほしい。(本浦地区)	○					○		
どこの路線バスを見てもお客様は多くて2、3人。バス会社も大変だと思います。今は主人が運転ができますので買物等便利です。来年は免許を返納すると言っています。バスを利用するしかありません。運賃はなるべく安い方が幸いです。(江ノ浦地区)	○						○	
78歳男ですが、もう少しで運転できなくなると、食料買い出し、病院に行ったり大変になると思う。あまり高い料金にならないようお願いいたします。(江ノ浦地区)	○						○	
市内をぐるりんバス(定額)があると良いと思います。(他の市のように)(瀬戸地区)	○						○	
年金生活なので運賃が安い方がいい。(本浦地区)	○							
減額チケットが出されたら下松の歯医者さんに行こうとはりきっていたのですが、11月6日～7日にかけて病気で動けなく、バスの乗り降りが難しい状態でも残念でした。もう少しバス代が安いと利用する事も増えると思います。5,000円のバスカードが3回使うとなくなるのでせめて5～6回くらい使えるといいなと思います。(江ノ浦地区)	○							

自由意見 文末の()内は居住地区名	分類							
	実験・運賃	周南記念病院行きの減便	下松駅での乗継	車両	バス停・経路	便数・運行時間帯	公共交通の維持・確保	その他
年金生活となった今は交通費が多くなり必要なことが制限されます。持病が悪くなると外出も増えるのでバスしか利用していないので運賃の軽減があると嬉しいです。(深浦地区)	○							
江の浦に嫁の母と姉がいます。移動手段がバスかタクシーなのでバス料金が安ければとても便利になります。外出する回数も増え運動にも繋がり健康にとっても良いと思います。ぜひバス料金の値下げをよろしくお願いいたします。(大松ヶ浦地区)	○							
乗客数が少ないので申し訳ない気持ちで乗っています。運賃が安くなれば周南記念病院に変わりたいと思っています。(その他地区)	○							
なぜ笠戸島のバス運賃が高いのですか？(江ノ浦地区)	○							
車で出られない時、たまにバスを利用します。実験中に利用したかったのですが、その期間は用事がなかったので残念でした。バス代、少しでも安くなるとうれしいです。(尾郷地区)	○							
下松駅止めのバスが増えたが、下松駅から接続できるバスが無いため不便になっている。乗り換えてでも市街地(アルク、ゆめタウン、サンリブ等)に行くためには駅南口から下松駅を越えて駅北口へ行かねばならず不便です。バス停が北口と南口に分かれていることが旅行者には分かりにくいこともあり、バスが利用しづらい状況となっています。駅周辺に待ち合わせに使える喫茶店、商店等がないこともバス利用の促進が進まない一因と考えます。(尾郷地区)		○	○					○
下松駅前のバス停から北口バス停までが行くのが大変なので、以前の様に駅南から続けて市街地へ向かう便数があれば助かります。下松駅の階段を昇降するのが困難です。負担軽減にあたって市街地への便が減ったので不便でした。(本浦地区)		○	○					
今まで通り記念病院まで直行のバスの数を増やしてほしい。バスの乗り降りの高さが足の悪い者には高すぎるので乗りやすいように低くしてほしい。(江ノ浦地区)		○		○				
笠戸島の住人ですが病院に行く事が多いので周南記念病院、ゆめタウンまでを2、3便増やしてほしい。下松中央病院までの便もほしい。道路の山の木も切ってもらってほしい。(深浦地区)		○				○		○
利用する人が少なくなったせいか記念病院への直通便が少なくなったように思う。年をとると直接行く事が多くなると思う。回数をもう一便くらい増やしてほしい。(本浦地区)		○				○		
記念病院に行くバスが少ないこと。帰りも下松駅まであとはタクシーお金がかかること。前と同じ記念病院行きを増やしてほしい。買物に行くにもタクシー大変です。(江ノ浦地区)		○						
3便の下松駅前の便をアルク又はゆめタウン下松まで通ってほしい。(本浦地区)		○						
10月から周南記念病院行き帰りの便数が減って途中下車等がすごく不便となった。(本浦地区)		○						
下松駅近くには買物する場所が少ない。せめてゆめタウンの辺りまで増便があれば良い。(深浦地区)		○						
今まで全便周南記念病院まで行っていたが、今日の改定で2便になり市役所、アルク、JAなどに行くのに不便を感じます。80代という年齢では歩いて行けません。駅からタクシーを利用するようになります。とにかく不便です。(深浦地区)		○						
9時13分のバスが前は下松記念病院まで行っていたので病院へ行くのに良かったのですが、下松駅までしか行かないので便利が悪くなりました。(瀬戸地区)		○						
周南記念病院行き減少のため買物利用減、病院行き減、市役所行き減。(大松ヶ浦地区)		○						

自由意見 文末の()内は居住地区名	分類							
	実験・運賃	周南記念病院行きの減便	下松駅での乗継	車両	バス停・経路	便数・運行時間帯	公共交通の維持・確保	その他
周南記念病院に通院する母がいるので周南記念病院行きを減らさないでほしい。(その他地区)		○						
防長バスの時間とJR 電車との乗り継ぎがうまく連携されていないので待ち時間が多く非常に利便性に欠けている。(その他地区)			○					
今回路線バスの運賃負担軽減ということでバスに乗車してみようと計画していたのですが乗る事ができず私も71歳。もう6~7年すると免許を返納と考えています。その時家から本浦のバス停まで歩いて行けるのだろうかと思っています。先日近所の方が80近くになったので免許を返納しました。「半年間考えましたよ。バス停まで元気を出して運動と健康のために歩きます。」と私に話してくれました。※勝手なことを申し上げるようですが、バスを小型にしてください本浦の集落の中まで入っていただいて、消防機庫の所にバス停をお願いしたいと思いますがいかがなものでしょうか。よろしく願いいたします。(本浦地区)				○	○		○	
・下松市内のバス停が少ないからバス停と目的地が遠い。・バスのステップが乗降が老人にはきつい。(本浦地区)				○	○			
①バスを小型にするか、マイクロバスの小さいほうでいいのではないのでしょうか。②深浦に住んでいますが笠戸に寄るのですごく時間がかかりぐったりします。③下松から江の浦~深浦の直行便も1、2回望んでいます。その点船便はとても楽でした。④笠戸からはバスに乗る人が少なく下松に近いので別途に考えられないのでしょうか。(深浦地区)				○	○			
通常のバス回数が増えてほしい。バスの高さを低くしてほしい。(江ノ浦地区)				○	○			
バスは毎日利用します(平日)が、人は少ないので小さめのバスでいいと思います。1時間に1本はほしいです。(朝~夕方)(尾郷地区)				○	○			
高齢の方からのお話ですが、ノンステップのバスにしてほしいとの事でした。(その他地区)				○				
深浦~下松行きのバスで最終便、乗客が乗っているのを見た事がありません。マイクロバスでもよいのではないかと思います。それとも何かほかの方法でも考えてください。(江ノ浦地区)				○				
バス利用時に昇降が大変ですので運転手さんお手数ですが踏台を作ってもらって介助願います。(江ノ浦地区)				○				
・バス停の位置を栽培センター上の県道くらいにしてほしい。・今のバス停に上る下る道の石段が足が痛くて難しいため。(瀬戸地区)					○			
停留所について、独居になった場合(今は夫の車で移動)停留所に行くまでの道路は1か所は階段がある。もう一方は停留所まで少し遠いが平坦な道。今栽培センター(漁業)の新築が行われている近くに瀬戸停留所を栽培センターの近くに移動してもらえれば足腰が弱くなっても危険も少ないのではないかと思います。(瀬戸地区)					○			
路線バスは主に高齢者の方がよく利用されていると思うが、本浦はバス停までが遠くとても不便です。(本浦地区)					○			
自宅前に停車するが、排気ガスがかかるので家の前後に停車をお願いします。(江ノ浦地区)					○			
自宅からバス停が遠いため週1~2回は出かけたいたのですが、歩いてバス停まで10分、夏は暑い冬は寒い、たくさんのお買物ができない、近くにあれば。(尾郷地区)					○			
減額チケットを使いバスを利用したのですがバス停の多い(近い間)のにびっくりしました。車では走っていない場所もバスでは廻っているのですか?(深浦地区)					○			

自由意見 文末の()内は居住地区名	分類							
	実験・運賃	周南記念病院行きの減便	下松駅での乗継	車両	バス停・経路	便数・運行時間帯	公共交通の維持・確保	その他
往路には椅子が設置されていますが復路にはありませんので考慮していただければありがたく思います。(深浦地区)					○			
笠戸島は高齢化が年々進んでいます。今車を運転している人もやがて難しくなります。もう少し便があればいいと思うのですが、バスがあるから買物等の用事ができます。また出かけられる環境が整っていると豊かな老後の一助ともなり認知症の予防にも役立つと思います。どうか減便しないように！住民の足の確保をお願いします。(尾郷地区)						○	○	
バスの回数が少ないので買物に行くにも不便。(江ノ浦地区)						○		
バスの回数が少なくて困る。帰りに乗れるバスがない。(深浦地区)						○		
タクシー並みに TEL でできるようにしてほしい(安く)(尾郷地区)							○	
買物に行くのが不便。帰りはタクシーか友達に乘せてもらっている。(大松ヶ浦地区)						○		
来年度笠戸(深浦)から高校に通うのですが、朝高校に間に合うバスがないのもう少し朝早いバスがあると助かります。(深浦地区)						○		
夜の代行があればいい。金曜、土曜夜 9:30、10:30 くらいに下松駅発笠戸島行きがあれば利用する。(本浦地区)						○		
現在は車を所有しているのでバスに乗らないが、近い将来車に乗れなくなるのでバスが必要となる。しかしバス停までは歩けなくなる可能性もあるため将来が不安である。(本浦地区)							○	
路線バスは自動車のない人には交通の手段として必要なものです。(深浦地区)							○	
今はまだ車を運転しているので不便はありませんが、この先免許返納を考えるようになった時のことを思うと不安です。大きなバスよりタクシーの有効利用を考えてもらった方がいいような気がします。(本浦地区)							○	
現在は利用する車があるからある程度不便さは感じないが年月と共に高齢化し、生活をこなせなくなった時、路線バスを利用する状況になると思う。今後とも真剣に考えたい。(本浦地区)							○	
今高齢運転者です。バスも便利が良くないので体力も衰えてきましたので、免許返納、バスにて下松方面に行くようになると思います(病院～買物等で)。ぜひ制度として運行をお願いします。私のような状況の人は他にも数多くいると思います。(深浦地区)							○	
バスを利用する人が少なくなるような気がします。私はバスを利用しますのでよろしく願いいたします。(深浦地区)							○	
過疎になった地区にも必ず公共交通機関は必要です。年齢を重ねるほどその必要性が高くなっていきます。(深浦地区)							○	
現在は家用自動車を利用していますが近い将来(10年以内くらい)には自動車に乗れなくなる可能性も高い。その時は買物・通院難民となる可能性もあり、経済的にゆとりがあればタクシーの利用も可能ですが、全ての人がタクシーを自由に利用できるわけでもない。当地域は市内でも著しく高齢化率も高く、人口減少と相まって公共交通機関についての不安はいつも感じています。(尾郷地区)							○	
現在の公共交通に大変感謝しています。(深浦地区)							○	
私は今のところ自分で運転していますが、それがいつまでできるか・・・免許返納となると当然路線バスにも頼ることになると思います。よろしく！(深浦地区)							○	
娘が近所にいるのでバスを利用する事はないが、バス利用者の方々の方が不便のないようこれからも運行よろしく願いいたします。(江ノ浦地区)							○	

自由意見 文末の()内は居住地区名	分類							
	実験・運賃	周南記念病院行きの減便	下松駅での乗継	車両	バス停・経路	便数・運行時間帯	公共交通の維持・確保	その他
下松市の特定地域を選択し、公共交通に関する現在の利用方法に加え、10年後の利用希望を募集し、市の交通量を統計的に割出される。特定地域数に基づいて車両数、乗客数(小型・中型・大型)が選択され、市全体として最適に近い手段が選択されないか。この統計を例えば3年毎に行い解析し、予想と現実のギャップを修正していけばより現実に沿った配車、運賃体系が企画されないだろうか(素人の夢)(尾郷地区)							○	
年齢とともに免許証を返納しなくてはならなくなるのでバスが無くなると不便なので続けて運行してほしいと思います。毎日でなくても週3日にするとか。(尾郷地区)							○	
島は今、高齢者がほとんどで自分の車での移動も難しいことになりつつあるので、路線バスは島からの移動には必要な手段になる。(小深浦地区)							○	
笠戸島も過疎になり高齢者が多くなる中、今後の交通の方法としてマイクロバスで良いので自宅までの送迎をして頂けるような事を考えて頂き、運賃は1,000円くらい(往復)にしてもらえれば大変助かると思います。公共交通でバス停までに指定されるとバス停までの歩行がだんだんとできなくなる高齢者が多くなるのでこの辺もよく考えて頂ければと思います。(江ノ浦地区)							○	
子どもが市内に住んでいるので週に一度、病院、買物に連れて行ってもらいます。バスを利用したいのですが足が悪いため車を利用しています。(本浦地区)								○
日頃は運転していますが雪がひどい時には毎回利用していました。(深浦地区)								○
運転ができなくなれば別ですが今のところ家族が3人車に乗っているのが当分バスの利用はしないと思う。遠くに住んでいると非常時のために2台持っている家族が多いと思う。(本浦地区)								○
車がないのでいくらでも利用します。(深浦地区)								○
下松にはどうして光市のような市営駐車場がないのでしょうか？下松から山陽本線に乗りたくても、広くて安い駐車場が確保できないためわざわざ光まで行って在来線を利用しています。土地がないのもわかる気はしますが…。(その他地区)								○
白線の消えているところが多いので事故につながりそうです。道路の両側の木、草を何とかしてください。幅が狭くなって怖いです。(小深浦地区)								○

5. 実験で見えた問題点・課題と今後の検討の方向性

(1) 問題点・課題

①実験期間が短く、周知が十分でなかった

- ・実験期間が 50 日間と短く、周知期間も短かったため、実験を知らずに普通運賃で利用する人も多かった（減額チケットの配布場所がわからないから利用しなかったという人が多かった）
- ・12 月は 1 日当たりの減額チケット利用枚数が 11 月の 1.5 倍程度になっており、実験後半に減額チケットの利用が大幅に伸びた（もう少し実験期間が長ければ、さらに利用が伸びた可能性はある）

②運用面での煩雑さが目立った

- ・減額チケットの利用にあたり、利用者が普通運賃を記入する必要があるなど、運用面で煩雑な面があった（ただ、市が補助する以上、何等かの方法で差額を把握する必要あり）
- ・支払い時に普通運賃の額を運転士が把握しにくい等、運転士にとっても多少負担となった
- ・清算にあたり、個別に普通運賃との差額をデータ入力し整理するなど、運行事業者の事務的負担が増加した

③運賃負担軽減だけでは利用者の大きな増加にはつながらなかった

- ・笠戸島方面のバス路線は利用者が少なく、新規利用者の開拓も必要な状況であり、利用が少ない原因の一つとして高額な運賃が考えられていた
- ・住民アンケートや運行事業者へのヒアリングの結果から、既存バス利用者（主にマイカーを運転しない高齢者）の利用頻度の向上、外出機会の増加には寄与したが、普段バスをあまり利用しない人の新規利用は一部にとどまったと考えられる
- ・利用しなかった理由として、約 9 割の人が「他に移動手段があるから」を挙げており、多くの人は運賃が安くなってもやはりマイカーが便利と感じていることがわかった（バスを利用しない主な理由は、マイカーの方が便利だから）
- ・現在バスを利用している人にとって、下松駅までの運賃の支払限度額は概ね 300～400 円程度であった

(2) 検討の方向性

問題点・課題	検討の方向性（案）
①実験期間が短く、周知が十分でなかった	・今後同様の実験を実施する場合は、実験期間および周知期間をもう少し長めに取り、広く周知された中での施策の効果を把握することとする
②運用面での煩雑さが目立った	・利用者にとっても運行事業者にとっても負担が少なく、正確な制度運用について研究を行う（回数券の販売等） ・ICカードの導入（2020年度以降の予定）の際には、こうした割引制度の組み込みについても研究を行う
③運賃負担軽減だけでは利用者の大きな増加にはつながらなかった	・笠戸島方面は、運賃負担軽減を行っても十分な利用者の増加にはつながらず、バス車両を用いた運行を維持するには困難な状況になりつつある ・引き続き路線維持に向けた努力を地域や運行事業者とともに継続しつつ、路線の見直しやバス以外での移動手段確保（乗合タクシー等）についても検討を行う